

【申請書の書き方】

介護保険 保険料減免申請書

様式第1号の2

神戸市長 宛
 神戸市介護保険条例及び神戸市介護保険条例施行規則の規定による介護保険料の減免（保険料段階が第1・2・3段階の人のうちの生活が困窮している人等に対する減免）を申請します。また、申請内容の確認のために、税務部局その他の関係機関に必要な照会をすることに同意します。本申請で記載した内容は事実と相違ありません。事実と異なり要件にあてはまらないことが判明した場合は、減免を取り消されても異議ありません。

令和 年 月 日

被保険者番号(あなたの介護保険の保険証(もも色)に載っています。) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

フリガナ コウベ タロウ

氏名 神戸 太郎 生年月日 明治 大正 昭和 ○○年 ○○月 ○○日

住所 〒○○○-○○○ 神戸市○○区□□通1丁目2番3号 電話番号 ○○○(○○○)○○○

代筆者 氏名 本人との関係 住所 代筆理由

対象年度	令和 年度		申告する収入の区分	収入金額	
	世帯主	世帯員		①前年1年間の収入金額	②今年1年間の見込収入金額
世帯の収入状況	世帯員の氏名	神戸 太郎	神戸 花子		
	年金収入(非課税年金以外)	○○○○○○ 円	○○○○○○ 円	円	円
	非課税年金収入(障害、遺族など)	円	○○○○○ 円	円	円
	給与収入	○○○○○○ 円	円	円	円
	事業収入	円	円	円	円
その他の収入(年金生活者支援給付金・住居費など)	() 円	(年金生活者支援給付金) ○○○○○ 円	() 円	() 円	

以下の条件に当てはまります。

- 別世帯の「市民税が課税されている人」から経済的な支援^{※1}は受けていません。
- 活用できる資産を保有していない、また保有していても世帯で350万(世帯員が2人以上の場合は、2人目から1人当たり100万円を加算した額)を超える資産(株式、預貯金等)は保有していません。

※親族等の署名は廃止しております。

①申請者
 氏名は自署してください。
 申請者欄を自署できない場合、代筆者の方の氏名、本人との関係、住所、代筆理由を記入してください。

②申告する収入の区分
 退職などの特別事情で申請する場合は今年の収入、それ以外(毎年更新など)の場合は前年の収入です。

③経済的な支援について

- 世帯への仕送り
 - 生計維持のための金銭のほか、食材料・食事の提供なども含まれます。
 - 直前の1年間で1月あたり平均8,000円を超える援助がある場合、仕送りとみなします。
- 同居
 - 住民票が別世帯であっても、住民票の住所が同一であれば、居所に関わらず、同居とみなします。

④資産状況について

「活用できる資産の保有」とは、以下の場合も含まれます。

- 世帯員のどなたかが「居住の用に供する土地家屋または生計を維持するための事業のための事業用資産」以外の土地家屋を所有している。
- 市民税が課税されている親族の世帯に住居の提供その他の経済的援助を行っている。または、親族以外の世帯(課税・非課税問わず)に住居の提供その他の経済的援助を行っている。

⑤神戸市処理欄
 記入しないでください。

神戸市処理欄	要件	段階	3・2・1	金額					人	万円(万円)			
				①120(60)	②155(77.5)	③190(95)	④225(112.5)	⑤260(130)					
収入	区分	□前年	事由:定年・病氣・廃業・死亡・I	I	I	I	I	I	開始	年	月	受付印	
		□当年	青類:申立・会計・源泉・休職・確申・I	0	0	0	0	0	K	終了	年	月	
新困・困窮・否認	合計			円	円	円	円	円	確認			担当	受付
	非年	振込・改定・無		円	円	円	円	円					
否認	申所	確申・改定・無		円	円	円	円	円					